

No.1626

第1627 回例会

2014年6月6日(金) 12:30 ~ 13:30

点鐘

君が代斉唱

ロータリーソング “奉仕の理想”

会食 (洋食・米山ランチ)

会長会務

* ビジター・ゲスト紹介。

* 6月はロータリーの親睦活動月間です。

* 木の話 (41)

日本産木材で最も軽く、
柔らかで、狂わないため、
箆筒などに重宝されるノウゼンカヅラ科
のキリについて、お話し
します。



* 6月の結婚祝を差し上げます。土江富夫会員

幹事報告

* 次週6月13日(金)は創立34周年記念夜間
例会となり、昼間の例会はありません。また、
6月27日(金)は定款により休会となります。
ご注意ください。

* 配布物 ロータリーの友6月号、ガバナー月信
No. 12

* 例会後、定例理事会を開催いたします。

委員会報告

* 親睦活動・出席委員会

出席率・スマイル報告

* 雑誌委員会 * 会計より

卓話「9人制バレーボールの紹介」

鳥取市バレーボール協会

理事長 岸本進一氏

先週(第1626 回例会)の記録

2014年5月30日(金) 12:30 ~ 13:30

会長会務

* 木の話 (40) マロニエと呼ばれ、パリの街路
樹にも使われ、シャンソンでも歌われるトチノ
キ科のトチノキについてお話しします。

トチノキは深山の谷間に多い落葉高木で樹高
25m、胸高直径2mに達する大木です。葉は
対生する10~20cmの長い葉柄があり、手
のひらの様な葉は、長さは15~40cm、幅
3.5~15cmと大きく、深山で見るとあた
かも天狗が手を広げているように見事です。

花は5~6月、枝先に直立する長さ15~
25cmの花序に多数の白っぽく美しい花が、
天に向かって咲きます。その姿は実に爽快で、
見る人を楽ませます。秋に倒卵球形の果実が
熟し、三裂して球形で褐色の種子が落ちます。

北海道から九州まで分布し、材は散孔材で空
が美しく漆器の木材や家具用材に重宝されま
す。種子は栃餅など食用に供されます。

本県東部には、栃ヶ谷や栃本と言う地名があ
るほど栃木の産地でした。有名な讃岐塗の木材
は殆ど八頭郡の提供だったとも聞いています。

ロンドンの早朝、美しく壮大なマロニエ街路
樹の開花を見て驚きました。鳥取ではモナーク
東側で見ることができます。

幹事報告

* 6月のロータリーレートのお知らせ
1\$ = 102円です

* 次週、創立34周年会費5千円と理事・役員引
継会費3千円を集めさせていただきますので、
おつりのいらぬようにご準備願います。

出席率

5月30日 会員50名 欠席9名 81.25%
5月16日 メーキャップ 5名 83.33%

スマイル

- * 西尾 茂会員 / 県産業機構の平井圭介様、本日の卓話よろしくお祈いします。
- * 岡田信俊会員 / 平井圭介様、本日は卓話をお願い致します。
- * 森下哲也会員 / 平井さん、今日の卓話ありがとうございます。
- * 油谷博文会員 / 平井圭介様、今日はお世話になります。よろしくお祈いします。
- * 林 壽延会員 / 今月もお世話になりました。
- * 山田 正会員 / 米村さん、IDM素晴らしい発表でした。生馬さんに感謝。
- * 生馬美津雄会員 / ①先週のIDMの報告会、私のミスで発表者の米村さんはじめ、当日出席の皆様にご迷惑をお掛けお詫びします。
②結婚記念日45年になりました。
- * 吉田 博会員 / 創業記念日、ありがとうございますました。
- * 中本 尚会員 / 皆勤表彰。早いもので7年になりました。
- * 早退1件 合計21,000円

ゴルフスマイル

- * 峰岸健一会員 / ハンディに恵まれて、まぐれで優勝してしまいました。有難うございました。
- * 矢谷英志会員 / 先日のコンペ、葉狩さん・鈴木さん、お小遣いをいただきありがとうございます。おかげで、夕食のおかずが一品増えました。
- * 土江富夫会員 / OB 合計5,000円

ゴルフ同好会 峰岸健一会員

去る5月25日(日)旭国際にて、第5回西尾会長杯を開催いたしました。天候も良く、楽しくプレイすることが出来ました。ハンディに恵まれた私(峰岸)が優勝いたしました。次回は6月15日(日)です。

卓話「(公財)鳥取県産業振興機構の活動について」

(公財)鳥取県産業振興機構事務局次長兼
新事業創出部長 平井圭介氏



沿革 (財)鳥取県中小企業振興公社を母体

として3団体が統合、(財)鳥取県産業振興機構発足、その後H24年(公財)となる。機構の事業1として中小企業の支援(事業)主な内容は受注促進、販路開拓、創業、ベンチャー支援、地域資源等の活用、再生支援経営改善、人材育成などがあげられます。機構の事業2としてとっとりバイオフロンティアを拠点とした活動、研究。施設管理事業。賛助会員事業があります。機構の拠点1として鳥取県産業振興機構(本部)、西部支部、バイオフロンティア推進室、とっとり国際ビジネスセンターがあります。機構の拠点2として県中部総合事務所、県東京本部、県名古屋代表部、県関西本部があります。組織体制及び職員数は常勤役員数99人で近年増えています。県からの事業を受けるときにコーディネーターが必要になり沢山事業を受けるとその分が必要になる。スライドでは職員の構成、理事会の構成が示されました。

事業(支援)の形態1としてマンパワーによる支援、展示会商談会の開催、コーディネーターによる受注促進、経営改善支援相談業務、など、事業(支援)の形態2は支援制度、マンパワー以外の支援、補助金助成金を交付するもの、セミナー関係、研究開発関係等があります。おもな財源は鳥取県からの補助金、委託費、国からの補助金、委託費、自主事業、等があります。地域資源等の活用1、大学等研究機関の研究シーズや企業と研究機関との共同研究成果等の「次世代資源」又は地域の強みである農林水産物、産地技術、観光資源等の「地域資源」を活用した製品、技術の実用化や販路開拓に向けた活動を支援。たとえば、広角LEDの開発、ハタハタ等の名品を燻製にオリジナル商品で障がい者の就労を支援、地域資源等の活用2は地域経済の中心である農林漁業者と中小企業者が連携して行う新商品、新サービスの開発生産システムの改良、販路開拓に向けた活動を支援、例としてマグロ魚醤油の販路開拓、白ねぎだし入り醤油の新商品開発等があります。医工連携の推進については鳥取県内のものづくり企業の新たな産業創出により、雇用の拡大や産業のさらなる振興、発展を図ることを目的に、今後さらに成長が見込まれる医療機器分野(健康、福祉関連分野を含む)への進出を支援します。

あと賛助会員の募集、そして最大の課題は企業のニーズに応え「必要とされる存在」「地域企業、事業者と共に歩む組織」であることです。今後ともよろしくお祈いします。

次週例会予定

2014年6月13日(金)第1628回例会
創立34周年記念例会 18時30分～
ホテル・ニューオータニ鳥取 鳳凰の間